

アドパワーシーラー施工仕様書

<エポキシ変性ウレタン樹脂>

※可塑剤移行防止効果・防錆性にも優れた、様々な下地に対し優れた密着性がある万能下塗材です。

(1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/ m 2)	塗布 回数	塗装間隔時間 (23℃)	希釈率	塗装方法
下地調整	・粉化物、付着物等は清掃・高圧洗浄し、下地を十分に乾燥させてください。 ・旧塗膜の劣化部分は周辺部分を含め除去し、ごみ、粉塵、油分等の付着物をワイヤーブラシ、ウェス、皮すき、サンドペーパー等で入念に除去してください。（新生瓦の板と板の隙間は特に入念に掃除してください。） ・下地のひび割れ、傷、不陸、欠損部の修理など補修が必要な箇所は、塗装工事前に実施してください。					
下塗り	<u>アドパワーシーラー</u> 主剤：15kg 硬化剤：1kg	0.08～0.18	1	16 時間以上 7 日以内	塗料用シンナー （はけ・ローラー 0-10%、エアレス 10-20%）	はけ ウールローラー エアレス
上塗り	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	0.15	2	3 時間以上 7 日以内	清水 0～5%	はけ ウールローラー エアレス

注）間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により多少の幅を生じることがあります。

注）所定の塗り重ね間隔時間よりも早く塗装すると、ちぢみ、割れ、乾燥不良を起こしますので、乾燥時間を守って下さい。

注）旧塗膜の種類によっては溶剤の影響により、溶剤膨れやちぢみなどの異常が発生する事があります。試し塗りを行った後本施工を行って下さい。

注）上塗材は特殊セラミックを配合している為、必ず使用直前（各工程）に 3 分以上攪拌機（低速回転）で攪拌の上ご使用下さい。

注）新規下地の場合はご相談下さい。アドグリーンコート EX の JIS 仕様の場合の非金属向け適合下塗材となります。

(2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	アドパワーシーラー	16 kg セット 主剤 15 kg 硬化剤 1kg	80 ～ 200 m2 / 缶
上塗り材	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	14 kg/缶	90 m2 / 缶

使用上の注意事項

- シーリング材への塗装は、塗膜の硬化不良・割れ・剥がれ・汚染の恐れがある為、原則不可です。
- 主剤・硬化剤は正確に混合し、均一に攪拌してください。上記の標準塗付量（または所要量・使用量）には、希釈剤は含みません。
- 低温時（5℃以下）、多湿時（85%以上）及び結露が懸念されるような場合は、塗装を避けてください。
- 強風時や降雨、降雪のおそれがある場合は、塗装を避けてください。また、可使時間にご注意ください。
- 日光から遮断し容器は密封の上、換気の良いところで保管下さい。
- 事前に既存塗膜の溶解やリフティングが発生しないことを確認してください。
- 塗布量が少ない場合、ちぢみ防止効果、可塑剤移行防止効果、防錆性が低下しますので、標準塗布量を必ず塗装してください。
またエッジ部などは増し塗してください。
- 引火性液体ですので、火気のある所では使用しないでください。取扱作業所には局所換気装置を設け、皮膚に触れないようにしてください。
- 素地の乾燥状態に十分注意し、使用後の塗装器具はできるだけ早く塗料用シンナーで洗浄してください。
- 10）作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 11）その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については SDS（安全データシート）を参照して下さい。